

## 大田区地域福祉計画 第5章



### 1 基本目標

住み慣れた地域の中で一人ひとりの意思が尊重され、自分らしく生き、権利が擁護される地域づくりを進めます

### 2 施策目標

**施策目標 1**  
適切に権利が守られ、メリットを実感できる環境を整備します

**施策目標 2**  
地域ぐるみで権利擁護支援に取り組む仕組みをつくります

**施策目標 3**  
誰もが安心して、成年後見制度を利用できる基盤を整備します

### 3 区の実践例

- 中核機関の運営
- 成年後見制度の周知啓発
- 老いじたく推進事業
- 社会貢献型後見人（市民後見人）の育成

- 地域連携ネットワークの構築に向けた検討

- 区長申立ての実施、後見報酬の助成

### 4 指標に対する取り組み実績（大田区）

	指標名	概要	目標	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1	成年後見制度の利用者数	成年後見制度の利用状況を示す指標	↑	1,176人	1,195人	1,220人	1,261人	1,314人	1,292人
2	成年後見制度の認知度	権利擁護のための制度の浸透度を計る指標	↑	30.10%	32.80%	内容まで知っている 30.1% 聞いたことはある 45.6%	— ※1	内容まで知っている 38.3% 聞いたことはある 35.8%	内容まで知っている 40.5% 聞いたことはある 35.5%

※1 令和2年度区の施策検証等に向けた大田区民意調査による、成年後見制度の認知度ををはかる設問がなかったため、令和2年度の指標は空欄とする

### 5 区・社会福祉協議会の取り組み経過

- 令和2年4月大田区成年後見制度利用促進中核機関 設置（社会福祉協議会と連携して運営）
- 令和2年8月大田区権利擁護支援検討会議 設置（月1回の頻度で開催）
- 令和3年8月大田区成年後見制度等利用促進協議会 設置（年2回の頻度で開催）

### 6 中核機関の取り組み実績（区の実践例の実績）

- 大田区の成年後見制度の推移について（区長申立ての実施、後見報酬の助成等）
- 中核機関の成年後見制度等利用促進の取り組み（地域連携ネットワークの構築に向けた検討）
- 成年後見制度の周知・啓発の取り組みについて
- 老いじたく推進事業について
- 市民後見人の多様な受任への取り組み（社会貢献型後見人（市民後見人）の育成・支援）

資料番号 3

資料番号 4

資料番号 5

資料番号 6

資料番号 7